

地域における取組例【医療機器】 地域医療ニーズを解決する医療健康機器の開発と普及プロジェクト

(株)デンケン
(大分県由布市)

- 電気電子応用機器分野で研究開発から設計、生産までの一貫して自社で行うことができる**総合エレクトロニクス・メカトロニクスメーカー**。電位・温熱治療器をはじめとした**家庭用医療機器**の開発・製造・販売を行う。

ポテンシャル
(強み)

- **東九州メディカルバレー構想**（大分県、宮崎県）など、地域の強みとポテンシャル（自動車・半導体関連産業の集積等）を活かし、**産学官が連携し、積極的に医療関連産業の創出**に向けた取組みを展開。

取組内容

- 医工連携で開発した医家向け電気刺激リハビリ機器の**国内向け販路拡大、マーケティング戦略策定**。
- 新たな**医工連携開発**と、関連事業者との**広域連携による市場開拓**。

国内

<医療機器製販企業>

<地域医療機関>

<理学療法士・作業療法士>

- ・九州ヘルスケア産業推進協議会(HAMIQ)
- ・ふくおか医療福祉機器ネットワーク
- ・東九州メディカルバレー構想

<医工連携による医療機器の開発>



- ・大分大学医学部附属臨床医工学センター

共同
開発

市場開拓

(株)デンケン



資本金：7,520万円
従業員：389名（2017年4月現在）

◆半導体や太陽電池製造用の検査装置、家庭用温熱・電位治療器などの電子機器の開発・販売

広域
連携

<関連事業者との広域連携>

A社(関東)
リハビリ機器

B社(関西)
リハビリ機器



理学診療用器具
(医療機器)

脳卒中などが原因で起きる麻痺の回復及び機能改善を目的とするリハビリテーション機器

<新工場設立による事業拡大>



家庭用電気治療器(医療機器)



血液検査用器具(医療機器)